

『武庫庄っ子』(生活指導通信)

平成30年度 年間重点生活目標 「気持ちのよいあいさつをしよう」

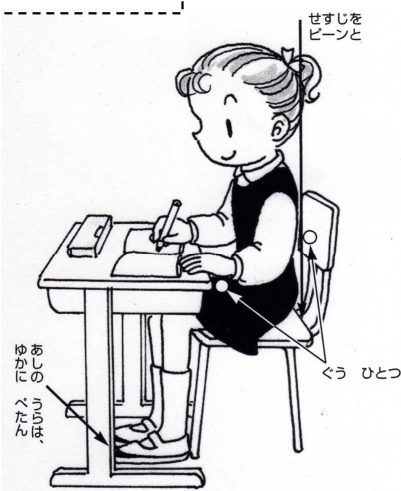
4月から年間重点生活目標「気持ちのよいあいさつをしよう」を目指して取り組んできました。毎朝校門に立っていると、笑顔で元気よくあいさつができる子どもが少しずつ増えてきたように思います。先月から生活委員会メンバーによる朝のあいさつ運動が行われてきました。今後もあいさつの大切さを理解し、普段から明るいあいさつが学校にあふれるようになってほしいものです。

「あいさつ」という言葉の語源は、「胸を開いて相手の心に迫る」という説があります。あいさつがよくできることは、学校の雰囲気をも明るくします。また、あいさつを交わすということは、他人に対する思いやりにつながります。あいさつは、「体で覚えるコミュニケーション」の第一歩です。武庫庄小学校の子どもたちには、どんな人にも、優しい笑顔で、親しみのあるあいさつができる人になってもらいたいです。

◇6月

生活目標 しせいを正しくしよう

成長の著しい学童期に正しい姿勢を習慣付けることは、子どもの健康のためにもとても大切なことです。また、集中力が持続しない疲れやすい姿勢は学習姿勢としてもふさわしくありません。他にも、長い時間悪い姿勢していると背骨が曲がって成長してしまうこともあるようです。そうならないためにも、しっかりと背筋を伸ばし、椅子に深く腰をかけましょう。上体を真直ぐにすることは椎間板への負担を軽くし、骨格の発育を妨げず、身体全体の血行も良くします。



登下校のルールについて

○先日の地区児童会で尼崎北警察の方から交通に関する講話がありました。交通事故が起きないように「止まれ」の標識を確認すること、信号では必ず左右を確認すること、安全な場所で遊ぶなど日常生活で子どもたちが気をつけなければならないことばかりでした。また、「いかのおすし」の合い言葉も教わりました。

ご家庭でも知らない人に声をかけられても付いていかないことをもう一度ご指導よろしくお願いします。

いか…知らない人についていかない

す…すぐ逃げる

の…知らない人の車、誘いにのらない

し…まわりの大人にしらせる

お…おおごえで叫ぶ

「いかのおすし」で覚えましょう！